

ふれあって感動する

～農作業体験と農家民泊～ 津軽地域

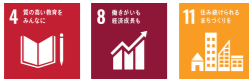
テーマ
12

教科とのかかわり

社会



SDGsに関連した
体験プログラム



体験をとおして

私たちの「食」と「農」の関係を学ぶ



津軽の豊かな「食」と「農」を学ぶ食農教育

青森県の中西部に位置する津軽地方。豊峰岩木山を仰ぎ、岩木川の恩恵を受けた大地では、りんごをはじめ米・野菜・花きなどの栽培が盛んに行われています。

2003年に設立された「津軽・ほっとステイネットワーク」は、平川市・弘前市・黒石市・青森市(旧浪岡町)にまたがる広域団体です。農産物の生産過程や農業と食糧の大切さ、地域に根ざした食文化を学ぶ食農教育をコンセプトに、数多くの修学旅行生を受け入れてきました。また、4泊5日のセカンドスクールを実施したり、受入校のプログラムが文部科学省の「豊かな体験活動推進事業」に指定されるなど、着実に実績を積み重ねています。

この広域団体には、現在、次の団体が加盟しています。農家蔵のまち、農村景観百選指定のまちとして平成27年にディスカバー農山漁村(むら)の宝に選定された平川市の「農業生産法人株式会社グリーンファーム農家蔵」、青

森市の「浪岡グリーン・ツーリズムクラブ」、黒石市の「くろいし・ふるさと・りんご村」の3つの団体が加盟しており、最大の受入人数は500人となっています。

この他、津軽地方では、弘前市の「弘前里山ツーリズム」、鯨ヶ沢町の「白神自然学校一ツ森校」も修学旅行生を受け入れています。

青森県内の受け入れ農家は、安心・安全の農家民泊

農業・農村体験の実施にあたって何よりも優先されなくてはならないのは、安全・安心です。青森県の受け入れ農家は、旅館業法の営業許可を取得または住宅宿泊事業法による届出をしている農家民泊です。法律の基準を充たす安全な施設で、賠償責任保険への加入、事故発生時のマニュアルの配備が義務づけられているほか、食中毒の予防対策や保健所・病院・警察・消防署と連携し、夜間も含めた緊急時の連絡体制なども万全で、日本赤十字救急法救急員が常駐しており、緊急時には、適切な

処置や、迅速な対応が可能です。また、青森県では、受入農家民泊の登録数増加に努めるとともに、食品衛生やもてなしなど各種の研修の実施を通じ、受入内容の向上・充実を図っています。



安心・安全の農家民泊

青森県の受け入れ農家は、旅館業法の営業許可を取得または住宅宿泊事業法による届出をしている農家民泊。事故発生時のマニュアル配備や賠償責任保険への加入なども万全で、病院・消防署・警察・保健所と連携し、緊急時の連絡体制を確立しています。

体験プランの一例 1泊2日

受入農家と対面後、受入農家自家用車にて各農家宅に移動し、到着後は季節ごとの農作業を体験。農業にふれながら農業と食糧の大切さを理解し働くことの喜びを味わいます。食事づくりでは、津軽の食文化を学びます。



1 日 目	①入村式 (9:40) 地域や地域の文化の紹介 ●受入側代表者・学校側代表者・生徒代表者あいさつ ●対面式(受入農家紹介)	2 日 目	①起床・朝食準備・朝食・後片付け(各農家一任)
	②受入農家宅へ移動 (10:50) ●各農家で確認(緊急避難場所・トイレ・浴室・就寝時間・起床時間・作業目的や内容等)		②農作業体験 (8:00~10:00)
	③昼食 (11:50) ●受入農家と一緒に食事・後片付け		③離村式 (11:00) ●受入側代表者・学校側代表者・生徒代表者あいさつ
	④農作業体験 (13:00~17:00) ●作業内容は、時期及び農家の経営形態による		④見送り (11:30)
	⑤夕食準備 (17:30) ●食材の調達・調理等。メニューは各農家による		
	⑥夕食・後片付け・入浴 (18:00~20:00) ●自宅浴室又は町内温泉		
	⑦交流 (20:00~21:00)		
	⑧就寝 (21:30)		



- 1農家受け入れ人数⇒4~6人
- 雨天時の対応⇒雨天時の対応：多少の雨の場合は雨具を備用し、農作業を体験していただきます。この他、農家により作業小屋やビニールハウスで農作業体験、又は屋内で地元文化の体験をします。
- 事故への対応⇒グリーン・ツーリズム賠償責任保険に加入。宿泊日に体験研修の終了状況を取りまとめる等、事故等に対応する体制を準備します。
- 引率者の宿泊先⇒地区内施設を紹介いたします。
- 事前学習⇒体験事例DVDを貸出しするほか、学校側との情報交換を行います。
- 事前交流⇒受入前に生徒さんと農家は手紙のやり取りを行います。必ず農家から返信が届きます。

おもな体験内容とお問い合わせ先、アクセスなど詳細情報

津軽・ほっとステイネットワーク 小中高

お問合せ先 ☎0172-57-5190
住所/〒036-0242 平川市浪賀字南野53-10
アクセス/黒石ICより平川市尾上地区まで車で約5分

A. 農作業・農村生活体験ファームステイ (1泊~4泊まで)

農作業全般(田植え・りんご・野菜など)、共同調理や地域文化の継承などの生活体験を行います。

B. セカンドスクール(日帰り~4泊まで)

農作業全般(果樹・花木・野菜の収穫など)、共同調理や、ねぶた祭りなどの地域文化体験、農村生活体験を行います。

*日程の組立てなどについては相談に応じますので、お問い合わせください。

C. ねぶた祭りと農作業・農村生活体験ファームステイ

昼は農作業で汗をかき、夜は受入農家や地元住民と一緒にねぶた祭りへ参加し、地域文化体験・農村生活体験を行います。

	受入期間	体験人数	料金
A:	通年	最大500名	要相談
B:	夏休み期間中	要相談	要相談
C:	8月1日~4日	要相談	要相談

農業生産法人株式会社グリーンファーム農家蔵 小中高

お問合せ先 ☎0172-88-5039
住所/〒036-0202 平川市金屋中松元88-1
アクセス/黒石ICより平川市尾上地区まで車で約5分

農業・農村丸ごと感動体験ファームステイ (1泊~4泊)

農作業全般(田植え・りんご・野菜・花栽培及び収穫など)、共同調理や地域文化の継承などの生活体験を行います。

受入期間	体験人数	料金
通年	2~500名 (但し、350名以上は津軽・ほっとステイネットワーク対応)	要相談

くろいし・ふるさと・りんご村 小中高

お問合せ先 ☎0172-54-8210
住所/〒036-0411 黒石市湯湯字派15-4
アクセス/黒石ICより車で約10分

水清く、あずましの里で農業・農家民泊体験

りんごの栽培(摘花・摘果・収穫等)、野菜の栽培・収穫などの農作業体験を行います。石窯ピザづくり・藍染体験、ねぶた祭りへの参加、よされ踊りなど地域文化に触れる生活体験を行います。

受入期間	体験人数	料金
通年	最大5~20名	要相談

弘前里山ツーリズム 小中高

お問合せ先 ☎0172-82-1055
住所/〒036-1341 弘前市大字宮地字川添77-4
アクセス/大鰐弘前ICより車で約30分

弘前里山感動ふれあい農家体験(2時間~2泊)

弘前里山の農家で、日帰り又はファームステイで、りんご、米、野菜、花、とうもろこしの農作業や生活文化と自然ふれあい体験ができます。

*農林水産省子ども農産物交流プロジェクト「子どもふるさと夢学校」指定地域団体。公認コーディネーターが日程プログラムやモデルルートを作成し、提案いたします。

受入期間	体験可能時間	体験人数	料金
5月中旬~7月中旬	日帰り9:00~16:00	4~120名	要相談
8月中旬~10月中旬	ファームステイ(1泊~2泊)		
	9:00~翌9:00(要相談)		

白神自然学校一ツ森校 小中高

お問合せ先 ☎0173-82-7057
住所/〒038-2723 鯨ヶ沢町大字一ツ森町字上秀88-2
アクセス/JR「鯨ヶ沢駅」より車で25分 ※宿泊もできます。

白神山地で植林活動でのSDGs体験

世界遺産白神山周辺の山にブナの苗木を植える、ブナの森の復元再生活動をしませんか。

受入期間	体験可能時間	体験人数	料金
6月~7月末まで 9月~11月末まで	8:00~16:00 (植林地までの往復最低3時間)	15~60名	要相談